

DocumentGate-Wide2, DocuWide 9090 へのインターネットエクスプローラ7 自動配布の無効化ツールキットの適用手順

2008年2月1日 富士ゼロックス株式会社

1. 最初に

・当手順書は、インターネットエクスプローラ7 に対して、自動配布の無効化ツールキット (Blocker Toolkit、マイクロソフト社提供) を DocumentGate-Wide2、または、DocuWide 9090 へダウンロードし、適用する手順を記載したものです。

なお、**当手順を、ウイルス駆除ソフトの実行、セキュリティパッチの適用など、OS の脆弱性に関して対処する目的以外にご使用いただくことはできません。**

・当ツールを適用すると、インターネットエクスプローラ 7 を優先度の高い更新プログラムとして提供されるのを防ぐことができます。

・詳細は、マイクロソフト社のページをご覧ください。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=4c12d92f-808d-4c21-96ca-dc191a0a8e41&DisplayLang=ja>

・当手順書では DocuWide 9090 の画面を使用し、ご説明します。DocumentGate-Wide2 もほぼ同様の画面構成です。

2. 適用手順

自動配布の無効化ツールキットのダウンロードとそのツールの適用という 2 段階となります。

(1) 通常通り起動し、メニュー画面を表示します (初期表示画面としてメニュー画面以外を設定されている場合は、[メニューへ戻る] ボタンを押下し、メニューを表示します)。

上段の [管理/設定 メータ確認] ボタンを押下します。



(2) [管理/設定] ボタンを押下します。



(3) お客様が設定された暗証番号を入力し、[決定] ボタンを押下します。



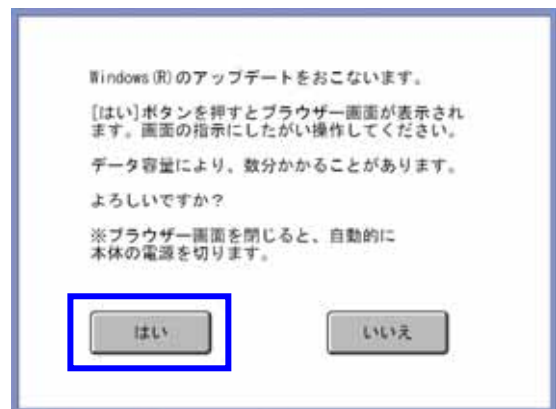
(4) 管理/設定のメニューの中から、[セキュリティ対策] ボタンを押下します。



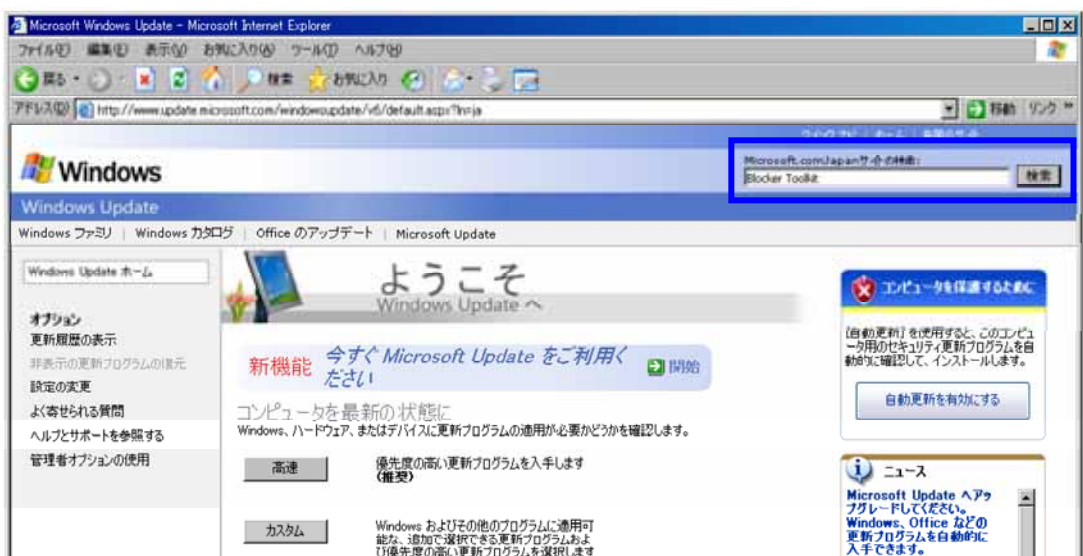
(5) [Windows(R) Update] ボタンが選択された状態で表示されますので、[実行] ボタンを押下します。



(6) 確認画面が表示されますので、[はい] ボタンを押下します。



(7) インターネットエクスプローラが開き、マイクロソフト社の Windows Update のページが表示されます。右上の Microsoft.com Japan サイトの検索欄に、"Blocker Toolkit" と入力し、[検索] ボタンを押下します。



(8) 検索結果の中から、[ダウンロードの詳細 自動配布の無効化...] を選択します。



Blocker Toolkit についての検索結果 104 件中 1-10 (0.02 秒)

ダウンロードの詳細：自動配布の無効化...

このツールは自動配布の無効化ツールキット (Blocker Toolkit) は英語版のみの提供ですが、日本語環境でも問題なく動作いたします。自動配布の無効化ツールキットを使用すると、IT 管理者は、自動更新、Windows Update、Microsoft Update 経由による、優先度の高い更新 ...
www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=4c12d92f-808d-4c21-96ca-dc191a0a8e41...

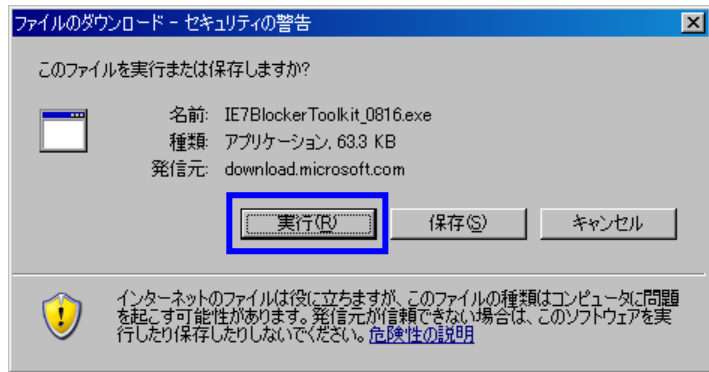
(9) 自動配布の無効化ツールキット (Blocker Toolkit) の画面が表示されますので、内容をご確認の上、[続行] ボタンを押下します。



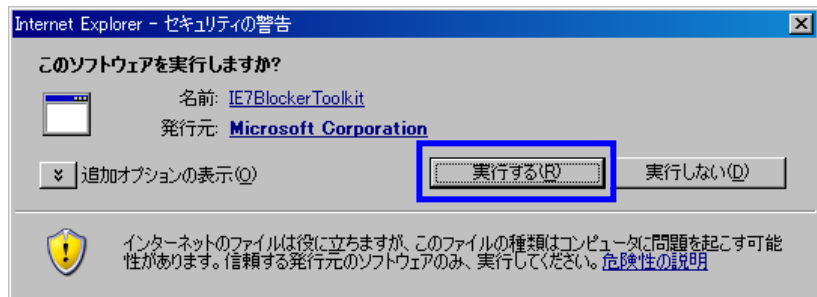
(10) 同画面で、[ダウンロード] ボタンを押下します。



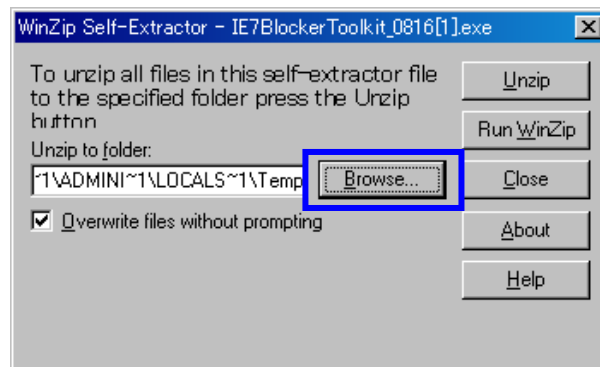
(11) [ファイルのダウンロード - セキュリティの警告] 画面が表示されますので、[実行] ボタンを押下します。



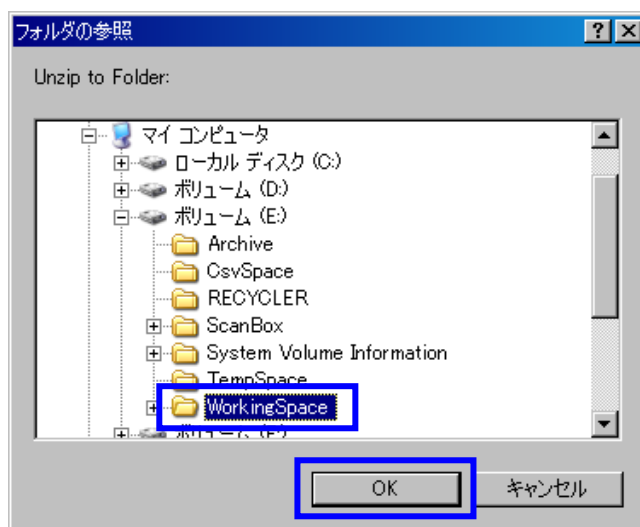
(12) [Internet Explorer - セキュリティの警告] 画面が表示されますので、[実行する] ボタンを押下します。



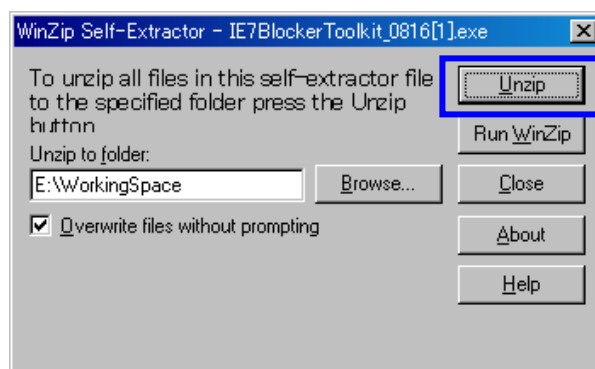
(13) [WinZip Self-SelfExtractor] 画面が表示されますので、[Browse...] ボタンを押下します。



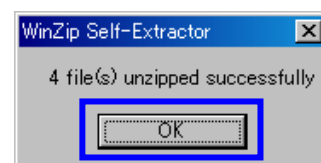
(14) [フォルダの参照] 画面が表示されますので、[マイ コンピュータ] > [ボリューム (E:)] > [WorkingSpace] を選択し、[OK] ボタンを押下します。



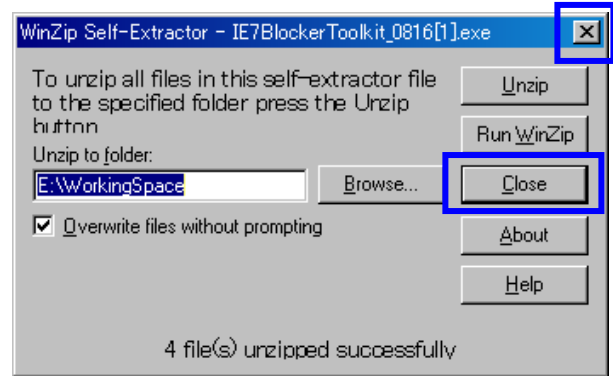
(15) 再度、[WinZip Self-SelfExtractor] 画面が表示されますので、Unzip to folder 欄が「E:¥¥WorkingSpace」である事を確認し、[Unzip] ボタンを押下します (¥マークは、実際には次の画面の通りバックスラッシュで表示されます)。違う場合は、再度 [Browse...] ボタンを押下し変更します。



(16) Unzip が成功した事を示す次の画面が表示されますので、[OK] ボタンを押下します。



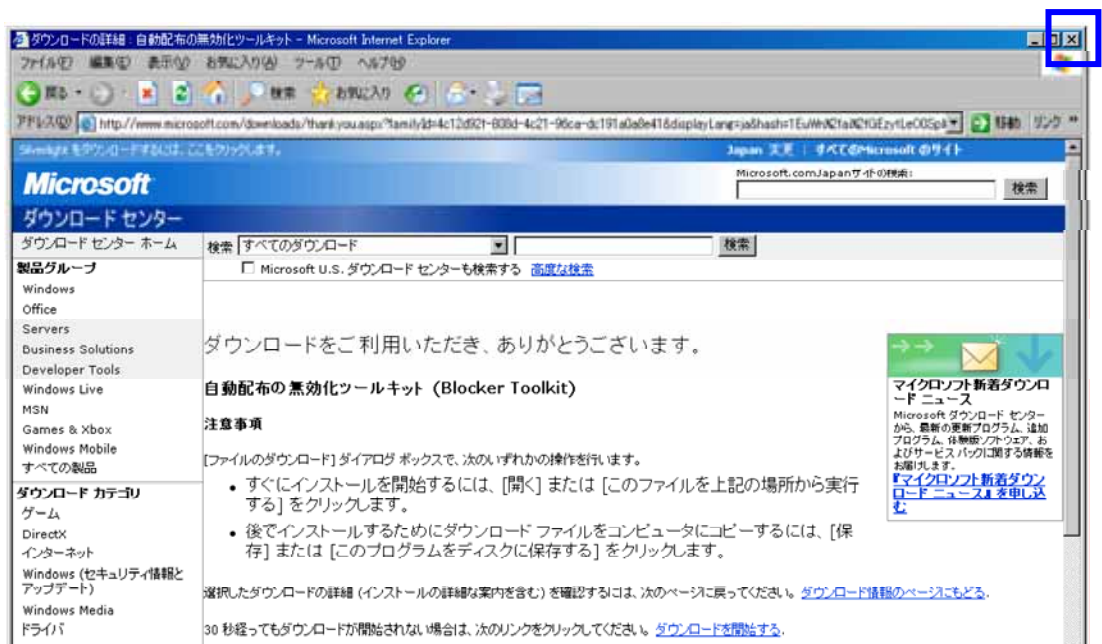
(17) 再度、[WinZip Self-SelfExtractor] 画面が表示されますので、[Close] ボタン、または、右上の [X] ボタンを押下します。



(18) インターネットエクスプローラの右上の [x] ボタンを押下します。

自動で、DocumentGate-Wide2 では再起動し、DocuWide 9090 では終了します。

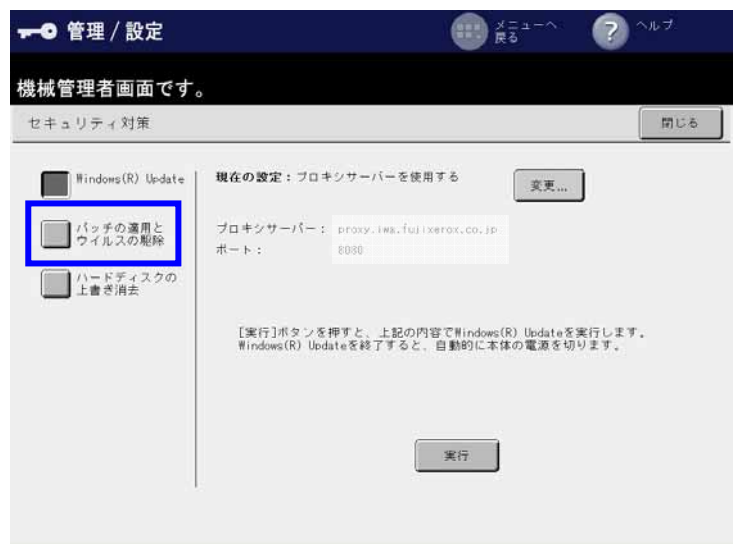
DocuWide 9090 の場合は終了後、電源スイッチボタンを押下し、再度起動します。



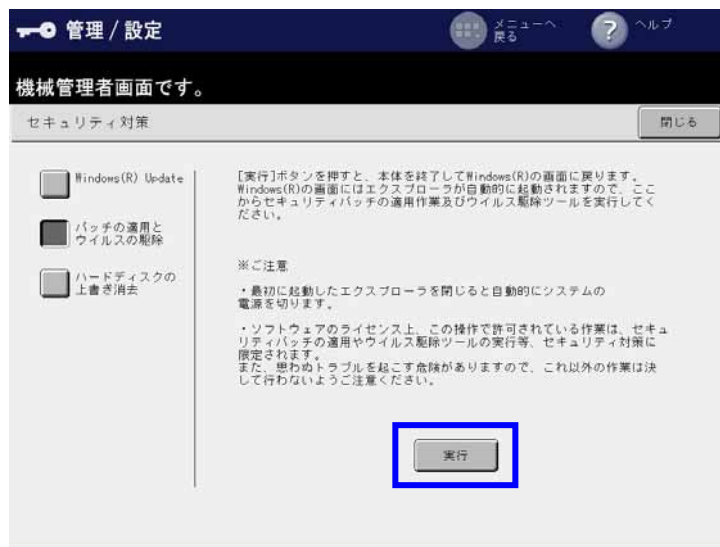
(19) 起動した後、メニュー画面を表示します (初期表示画面としてメニュー画面以外を設定されている場合は、[メニューへ戻る] ボタンを押下し、メニューを表示します)。

上記 (1) ~ (4) を再度行い、[セキュリティ対策] 画面を表示します。

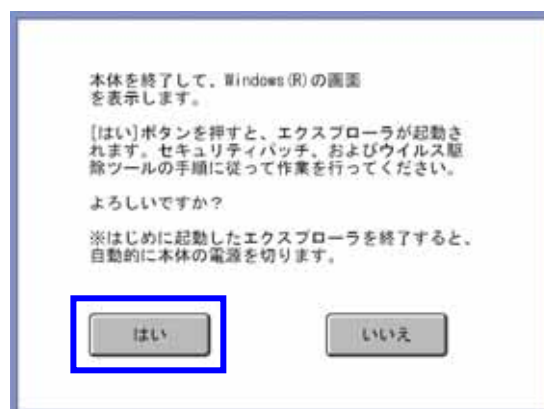
左側の [パッチの適用とウイルスの駆除] ボタンを押下します。



(20) [パッチの適用とウイルスの駆除] 画面が表示されますので、[実行] ボタンを押下します。



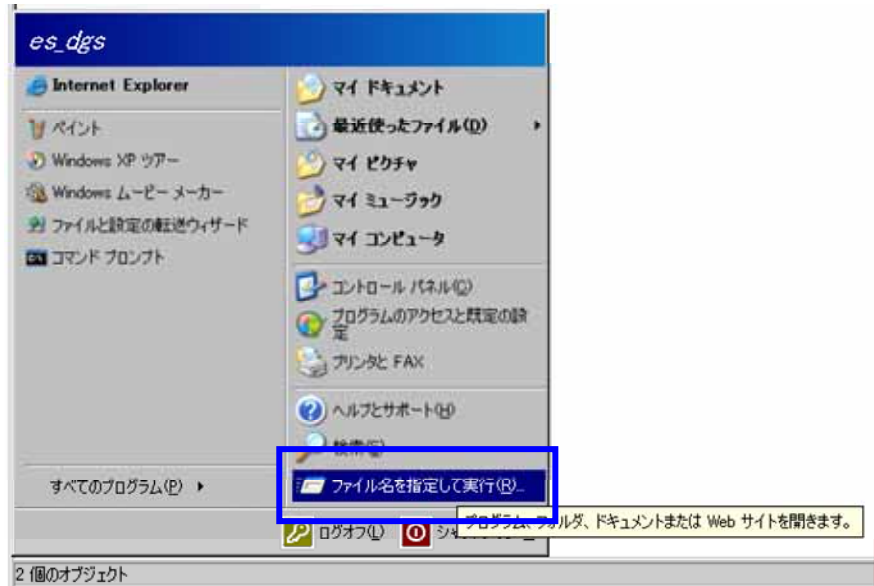
(21) 確認画面が表示されますので、[はい] ボタンを押下します。



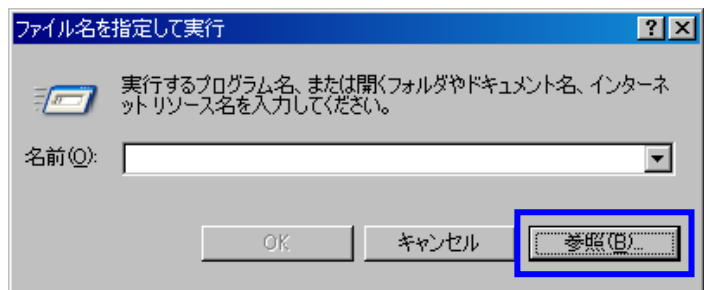
(22) エクスプローラが表示されます。



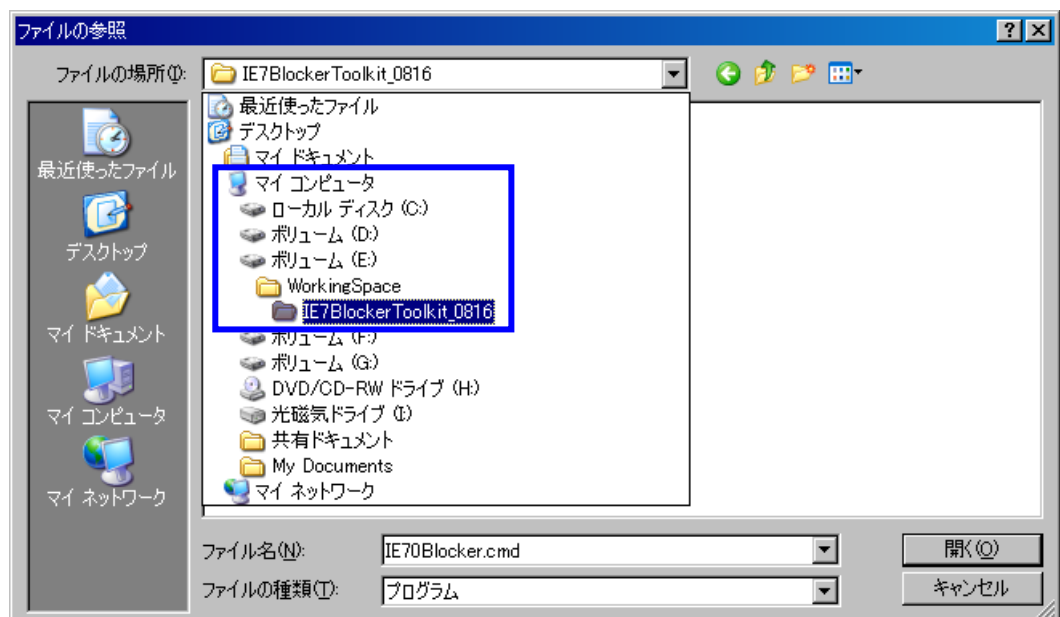
(23) この状態で、キーボード下段にある [Windows マーク] キーを押下すると、スタートメニューが表示されますので、その中から [ファイル名を指定して実行] を選択します。



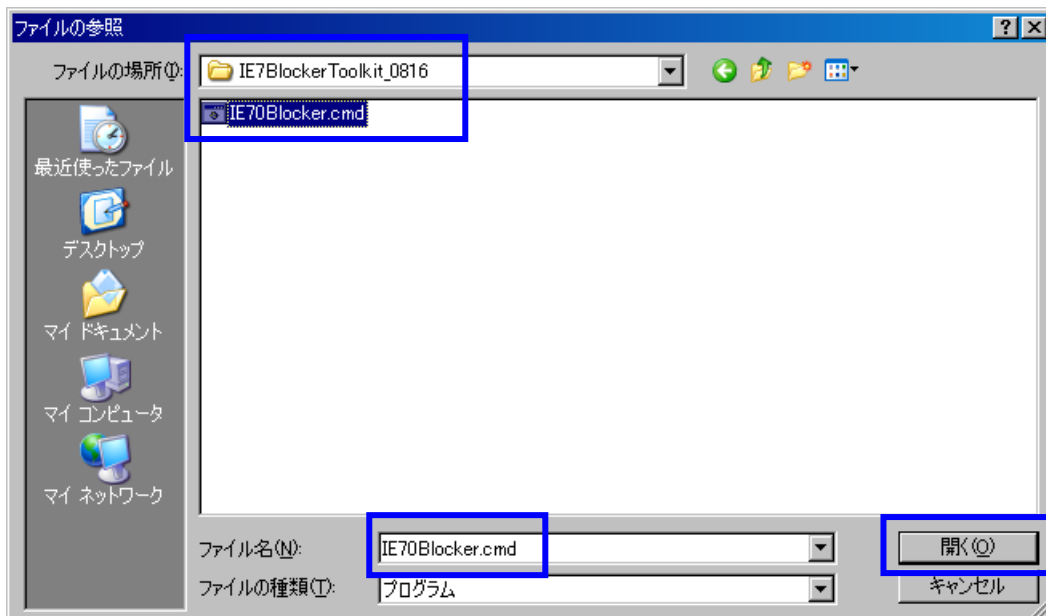
(24) [ファイル名を指定して実行] 画面が表示されますので、[参照] ボタンを押下します。



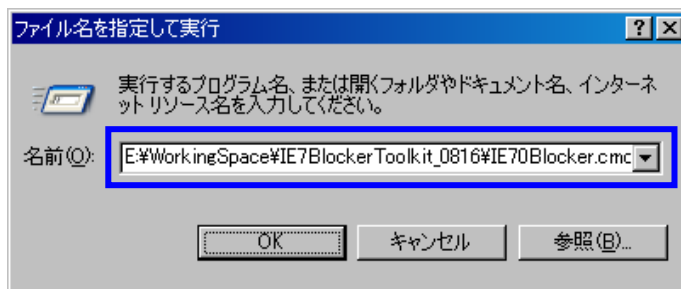
(25) [ファイルの参照] 画面で、[マイ コンピュータ] > [ボリューム (E:)] > [WorkingSpace] > [IE7BlockerToolKit_0816] を順に選択します。



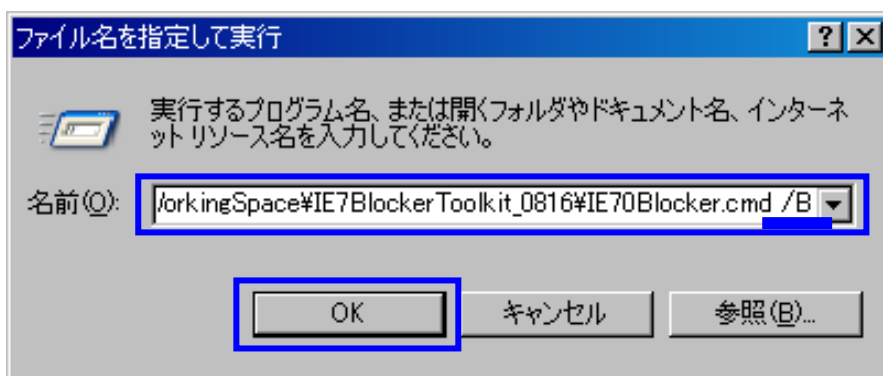
(26) フォルダ [IE7BlockerToolKit_0816] 内にある [IE70Blocer.cmd] を選択し (選択するとファイル名の欄に表示されます)、[開く] ボタンを押下します。



(27) [ファイル名を指定して実行] 画面が表示され、上で選択したファイルが名前の欄に表示されます。
 ここでは、まだ [OK] ボタンを押下しないで下さい。



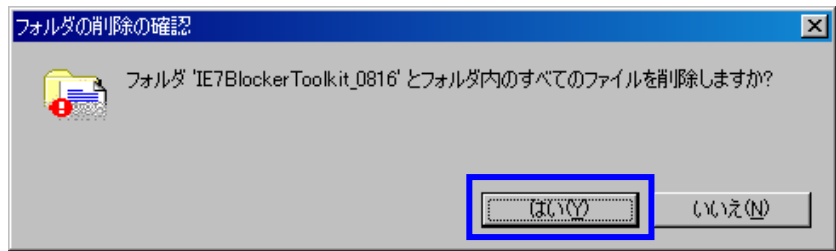
(28) その名前欄の末尾に “/B” を追加し (スラッシュ “/” の前にはスペースを入れて下さい)、[OK] ボタンを押下します。
 これにより、自動配布の無効化が適用されます。



(29) エクスプローラが表示されますので、ダウンロードしたツールキットのフォルダ [IE7BlockerToolKit_0816] を選択し、[Shift] + [Delete] キーを同時に押下し、削除します。



(30) [フォルダの削除の確認] 画面が表示されますので、[はい] ボタンを押下します。



(31) エクスプローラ画面の右上の [x] ボタンを押下します。

自動で、DocumentGate-Wide2 では再起動し、DocuWide 9090 では終了します。

これ以降は、通常通りご使用出来ます。



以上で、作業は終了です。